

7月23日(土) 交流1日目



【ウェルカムパーティー】

バスで9時間の長旅。到着後、国立市役所の地下食堂にて盛大なウェルカムパーティーを開いていただきました。



国立市の洋菓子店「白十字」よりケーキのプレゼントもいただき、教育長とケーキカットです。
市長や副市長をはじめ、市議会議員等多数の方が出席していただき、みんなを歓迎してくれました。

7月24日(日) 交流2日目



【国立市内散策】

朝食後、市内散策にでかけました。『くにたち郷土文化館』では、国立市の歴史と文化を学ぶことができました。



歴史あるレンガ造り。国登録有形文化財に指定されている一橋大学兼松講堂にて。



【対面式】

午後からはいよいよ「まと火交流」の開始です。イベント会場の多摩川河川敷公園内にて、国立市内の中学生と対面式を行いました。



簡単なゲームを行い、心と体の緊張をほぐしました。最初はやそよそしかった子どもたちも、ゲームを通してすっかり仲良しです！！



【キャンドルアート】

ゲームの後は、4つの班に分かれて、それぞれキャンドルアートを作成しました。



作図から子どもたちが行き、絵を描いたり、キャンドルを配置したりと相談しながら準備を行う姿が見られました。



【まと火交流】

合川中学校の生徒たちが先に立って『字まと火』を作成しました。ダンゴをどう配置したらきれいな文字になるかを考えながら、全員で作成しました。



厳かな雰囲気の中、まと火開始。点火します。地元では、男子のみがやっている点火ですが、女子も緊張しながら行いました。



仕掛けまと火では、「北秋田②国立まと火」の文字が浮き上がり、大成功です!!
ハートで囲まれた「2」は第2回を表しています。



「車まと火」を回した瞬間に会場からは大きな歓声があがりました。回転させるのも合川中学校の生徒が行いました。



【北秋田ふるまい&募金活動】

トマト200個、比内地鶏スープ500食をふるまいました。「わざわざ、秋田から来てくれてありがとう」とたくさんの方々から声をかけていただきました。延べ2000人もの方が来場し、夏の風物詩となりつつあります。



夜になっても子どもたちは、ふるまいと募金の呼びかけを頑張っていました。また、北秋田市に興味をもっていた方に観光パンフレットを渡すなど北秋田市のPRも行いました。



【記念撮影】

たくさんの方々を支えられているこの交流事業。
今後もこの交流を通じて、北秋田市と国立市がつながっていきますように！！